

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍が収束に向かう中で地域行事も増えてくることも考えられる為、状況を見て地域行事へ参加などを通じて少しずつ地域との交流を再開させる。	地域での行事を把握し、感染症対策を徹底し、参加できるお客様から順々に参加できるようにする。	地域行事を確認し、職員と共有し、参加に向けた具体的な計画を余裕を持って立てる。実施に向けたシュミレーションを行う。	3~4ヶ月
2	40	コロナ禍の状況を見て、家族との外出についても少しずつ再開して利用者様が戸外に出かけられる機会が少しずつ増えて行けるよう取り組む。	ご家族様からの外出の要望にお答えできるよう、本社の情報を元に外出の緩和を目指す。	散歩から様子を見て、ご家族様とも外出時の感染症対策を話し合い、施設職員とご家族様とで対策を共有し、シュミレーションを行う。	3~4ヶ月
3	35	大地震発生時における事業継続計画の整備と水害を想定した訓練なども実践していく。	消防訓練の際に水害を想定した訓練も取り入れていく。	現在、9月の消防訓練の際に水害想定訓練を行っているが、より細かく時間かけて行う。	3ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。